## 『関東・沈と識のネットワーク』

~将来に残したい『自然・風景・人』のつながり~

## 令和4年度交流会 開催のご案内

- 身近な自然を育む人のつながりを未来へ-

関東・水と緑のネットワークは今年で14年目を迎え、選定地は129拠点(令和4年4月現在)になりました。

今年度も、身近な自然の保全・活用に関わる活動の紹介や意見交換を通じて、団体間・地域間の交流を行う「関東・水と緑のネットワーク交流会」を秋頃に開催する 予定です。

【令和4年度 関東・水と緑のネットワーク交流会】

日時:令和4年11月~12月頃(予定)

場所:東京都内(予定)

内容:現地見学会(野外)と交流会(室内、オンライン参加可)

参加費:無料

※新型コロナウイルス感染症対策の観点から、開催時期や内容を変更する可能性があります。 詳細は後日、関東・水と緑のネットワークのウェブサイト(本ページ末尾参照)でお知らせします。

#### 昨年度の交流会の様子



令和3年度に選定された団体の活動紹介や成果を発表する交流会を令和3年11月に東京都内で開催しました。 (会場参加は選定団体の代表者のみ。交流会の模様は 後日、YouTubeで配信)

当日は4団体から活動報告をいただきました。いずれの報告も、身近な自然を守りながら、様々な機会を通じて自然の存在や大切さを継続して発信していくことが、多くの人の"共感"につながっていることが分かる素晴らしいお話でした。

※当日の動画 (YouTube) が、右記QRコード または下記URLからご覧いただけます。

#### お問い合わせ先

(公財)日本生態系協会内 「関東・水と緑のネットワーク」係 〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-30-20 音羽ビル Tel.03-5951-0244 Fax.03-5951-2974 Email 100select@ecosys.or.jp URL http://www.ecosys.or.jp/100select/

主催: (一社) 関東地域づくり協会 (公財)日本生態系協会



## 第14回

## 『関東・水と縁のネットワーク』

~将来に残したい『自然・風景・人』のつながり~

# 募集要項

応募締切 令和4年7月11日(月) 審査結果の発表 令和4年8月中旬

身近にある川や池沼などの水辺や、草地や樹林地などの 緑地を守り、その存在や大切さを多くの人に伝える取組 を応援します!









主催 (一社)関東地域づくり協会 (公財)日本生態系協会

### 第14回『関東・水と緑のネットワーク』

~将来に残したい『自然・風景・人』のつながり~

#### 1. 事業の概要

『関東・水と緑のネットワーク』は、身近にある水辺や緑地などの自然や、それらの自然と人とのつながりを考え、将来世代に引き継ぐ活動を支援しています。関東における重要な自然を「関東・水と緑のネットワーク拠点」として登録し、その拠点を守る活動を支援しており、これまでに合計129 拠点(令和4年4月現在)を選定しました。

#### 2. 応募要件

#### 対象地域

関東地域1都7県(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、 千葉県、東京都、神奈川県、山梨県)

#### 対象団体

- ◎市民団体(法人格の有無・種類は不問)
- ◎教育機関(保育所、幼稚園、小・中・高等学校、 大学、専門学校 など)
- ◎企業
- ◎地方自治体 など
- ※個人の取組は対象外です。

#### 3. 評価の観点

ご応募いただいた内容は、以下の観点から選考を 行います。

- ◎今ある自然の質を高める活動を行っている。(生物の多様性を維持・回復する活動)
- ◎周辺の自然とのつながりを保全・再生する活動を行っている。
- ◎年間計画を立てるなど、計画的に活動を進めている。
- ◎地域の市民団体、行政や企業、学校など他の主体と共同して活動を行っている。

#### 4. 対象とする活動及び支援額

AまたはBのいずれかを選び、ご応募ください。 ※AとBに同時に応募することはできません。

※面積の多寡、土地の所有状況(公有地、私有地)は 問いません。私有地の場合は、活動拠点での活動及 び本応募について、事前に土地所有者の承諾が必要

#### A. 拠点づくり

関東地域における自然環境のネットワークの拠点 となる身近な水辺や草地、樹林地などを保全・再 生する活動

※新規の応募に限ります。過去に選定された団体は応募できません。

1件当たり上限30万円を目安に支援します

#### B. 生態系ネットワークづくり

河川の流域における、「生態系ネットワークの拠点となる水辺や草地、樹林地などの自然環境のつながりを回復する活動(自然同士をつなぐ活動)」や、「自然環境の保全・再生を目的とする市民団体、学校、企業、自治体などの複数の主体との連携体制をつくる活動(人と人をつなぐ活動)」

- ※生態系ネットワーク・・・野生の生きものの生息・ 生育場所を守る視点から、分断された自然をつなげ、 減少・消失した自然を再生する活動
- ※活動拠点(自然環境)の有無は問いません。また、 過去に選定された団体も応募できます。

#### 1件当たり上限50万円を目安に支援します



#### 5. 支援内容

- ・環境保全活動に使用する物品購入費
- ・活動を紹介する広報資料の作成費
- ・講演会やシンポジウム開催に伴う会場費
- ・講演会等で招へいする講師の謝金・旅費 など ※応募団体の運営に係る経費は対象外です。

(人件費、事務所の賃貸料、パソコン・デジタルカメラなどの汎用性が高い物品の購入費など)

#### 6. 支援期間

結果通知日(令和4年8月中旬頃)から 令和5年3月10日(金)まで

#### 7. 選定スケジュール

応募締切 令和4年7月11日(月)必着

**書類審査** 令和4年7月中旬~8月上旬 ※必要に応じて現地審査を実施します。

**結果通知** 令和4年8月中旬(予定) ※全応募者に選定結果を書面で通知します。

※活動にあたっては、新型コロナウイルス感染症の動向を踏まえて、感染症対策に努めてください。

※応募手続の詳細を記載した「応募の手引き」や、過去の 支援例は下記、「関東・水と緑のネットワーク」公式ウェ ブサイトにてご覧いただけます。

[URL] http://ecosys.or.jp/100serect

#### 8. 応募方法

以下のいずれかの方法で応募書類を取り寄せ、 必要事項をご記入の上、7月11日(月)必着 で下記送付先までお送りください。

※なるべく配達記録の残る方法(宅急便、簡易 書留など)でお送りください。

#### ▼応募書類の入手方法

- ①ウェブサイトからダウンロードする http://www.ecosys.or.jp/100select/ から ダウンロードできます。
- ※「応募の手引き」を掲載していますので、応募前 に必ずお読みください。

#### ②郵便で請求する

宛先を明記した角型 2号 (A4判) の返信用封筒 と140円分の切手を同封し、下記の書類送付先 までお送りください。折り返し応募書類をお送り します。

#### 書類送付先・問い合わせ先

(公財) 日本生態系協会内 「関東・水と緑のネットワーク」係 〒171-0021 東京都豊島区西池袋 2-30-20 音羽ビル Tel.03-5951-0244 (代表)

本年度選定された団体は、令和4年11~12月頃に 開催予定の「令和4年度関東・水と緑のネットワーク交流会」へのご参加並びに活動報告をお願いします。(裏面参照)

